

わかめの産地判別に関わる特許を取得

理研ビタミン株式会社（本社：東京都千代田区、社長：山木一彦）は、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構との共同研究にてわかめの主要4産地（三陸、瀬戸内・鳴門、韓国、中国）を判別する技術の研究・開発を進め、特許を取得しました。

(国研)農研機構

共同開発

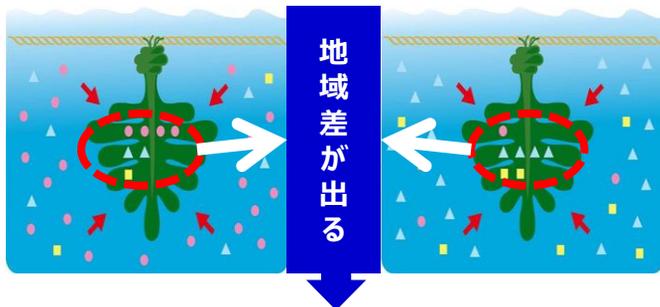
理研ビタミン
食品分析センター

○特許 第6455834号・第6459495号「ワカメの生育海域を判別する方法」

微量元素組成による産地判別の原理

産地Aの海中元素

産地Bの海中元素



わかめは葉から海水中の成分を吸収して生長しますので、生育する海域の海水中の微量元素が反映され、わかめに含まれる元素組成に地域差が出ます。わかめに含まれる複数の微量元素を分析し、その元素の比率によって産地を推定します。この技術は、わかめの主要4産地（三陸、瀬戸内・鳴門、韓国、中国）の原藻、塩蔵品、乾燥品のいずれにも有効です。

わかめの元素組成を分析

元素の比率でわかめの生育海域を推定



誘導結合プラズマ質量分析計



理研ビタミングループは今後もさらなるわかめの産地判別技術の向上を目指し、わかめ製品の品質保証強化を行い、お客様により正確な情報提供を進めてまいります。

お問い合わせ先
理研ビタミン株式会社 広報・IR室 相原・井上
TEL:03-5275-5835